

## 研究指導の概要

### ■ 化学学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等		
1 年 次	春	A	<p>◆ オリエンテーション 課程開始のための必要な手続きや説明を行う 修了要件確認 達成度評価等の説明 研究倫理教育（APRIN）、情報倫理（INFOSS）登録と受講の説明 履修参考サイトとして以下を紹介 <a href="https://kdb.tsukuba.ac.jp/campusweb/campusquare.do?_flowExecutionKey=_c6B7E5190-4BC0-B906-7369-EC3871F81264_kDCC01600-830B-5928-ABFF-B4E878862A70">https://kdb.tsukuba.ac.jp/campusweb/campusquare.do?_flowExecutionKey=_c6B7E5190-4BC0-B906-7369-EC3871F81264_kDCC01600-830B-5928-ABFF-B4E878862A70</a></p> <p>◆ 指導教員・副指導教員の決定</p>	
			<p>◆ 講義履修・受講 基礎科目、専門基礎科目、専門科目 積極的に履修を促す科目</p>	
		B	<p>化学実験を行うための安全衛生管理修得 ・化学物質の安全衛生管理</p> <p>学際的な最先端科学研究、先端化学研究 ・数理物質科学コロキウム ・化学特別講義</p>	
		C	<p>研究倫理、企業研究について ・企業研究者概論</p> <p>◆ 修了研究 ・各分野セミナーIA,IB</p>	
		秋	A	<p>研究開始前の文研調査/まとめ発表 関連研究の文献調査/まとめ発表 ・各分野特別研究IA,IB</p> <p>研究を行うのみならず、定期的な研究発表を行うことで意見交換を行い、理解を深めるとともに今後の研究方針設計に役立てる ・化学特別演習I</p>
			B	<p>学内での発表のみならず積極的に学外（国内外のシンポジウム、学会、研究会など）での発表を促し広い視野を身に着けるとともに、分野内外向けに研究をまとめて発表・議論する力を身に着ける</p>
	C		<p>◆ 達成度評価 manaba登録し、指導教員が確認 今後の方針について話し合う</p>	

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
2 年 次	春	A	<p>◆進級時の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・達成度に関する確認</li> <li>・研究倫理教育（APRIN）、情報倫理（INFOSS）登録と受講</li> <li>・修了要件の再確認</li> </ul>
		B	<p>◆修了研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・化学セミナーI</li> </ul> <p>修士論文の作成および修士論文審査会の準備を行う</p> <p>◆講義履修・受講</p> <p>基礎科目、専門基礎科目、専門科目</p> <p>積極的に履修を促す科目（1年次に履修しなかった場合に）</p> <p>化学実験を行うための安全衛生管理修得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・化学物質の安全衛生管理</li> </ul>
		C	<p>学際的な最先端科学研究、先端化学研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数理物質科学コロキウム</li> <li>・化学特別講義</li> </ul> <p>研究倫理、企業研究について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業研究者概論</li> </ul>
	秋	A	<p>◆達成度評価</p> <p>manaba登録し、指導教員が確認 今後の方針について話し合う</p> <p>また最終評価の際にはこれまでの振り返りを指導教員と共に行う</p> <p>◆修了研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野セミナーIIA,IIB</li> </ul> <p>研究関連研究の文献調査/まとめ発表</p>
		B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学特別演習I</li> </ul> <p>学内での発表のみならず積極的に学外（国内外のシンポジウム、学会、研究会）での発表を促し広い視野を身に着けるとともに、分野内外向けに研究をまとめて発表・議論する力を身に着ける</p>
		C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野特別研究IIA,IIB</li> </ul> <p>研究を行うのみならず、定期的な研究発表を行うことで意見交換を行い、理解を深めるとともに今後の研究方針設計に役立てる</p> <p>また最終的に修士論文として実際に研究をまとめる</p>